

家庭にコンピテンシー・ルーブリック

自分に最もよくあてはまるものを、1~4のうちから1つ選んでください。

1 コンピテンシー

		1 不十分である	2 やや不十分である	3 おおむね身につけている	4 十分身につけている
I 情報 活用 能力	I-1 1	家庭生活や地域社会の課題において、課題解決するために、どのような情報が必要であるか考えることができる。	家庭生活や地域社会の問題において、どこに注目すればよいか、自分で考えることが難しい	家庭生活や地域社会の課題において、どこに注目すればよいか、自分で考えることができる	家庭生活や地域社会の課題において、どこに注目すればよいか、複数の必要な情報を踏まえ考えることができる
	I-1 6	家庭生活や地域社会の課題について、情報収集するために具体的な方法・手段をいくつか考えることができる。	インターネット検索以外に、情報収集や方法を考えることが難しい	インターネット検索以外にも図書館などの本を探し、情報を収集することができる	目的や仮設などを踏まえて、複数のメディアを活用した方法・手段を考えることができる
	I-1 11	情報を組み合わせて、家庭生活や地域社会の課題解決に活かすことができる。	家庭生活や地域社会の課題解決に必要な情報を組み合わせることが難しい	家庭生活や地域社会の課題解決に、与えられた情報であれば組み合わせることができ	家庭生活や地域社会の課題解決に、どのような情報が必要かを考えながら、自分で情報を組み合わせることができる
II 論議 の 思考 力	II-1 12	家庭生活や地域社会の課題において、根拠を示しながら、自分の言葉で主張することができる。	家庭生活や地域社会の課題解決において、自分の言葉で主張することが難しい	家庭生活や地域社会の課題解決において、自分の言葉で主張することができる	家庭生活や地域社会の課題解決において、きちんと裏付けられた根拠をもとに、自分の言葉で主張することができる
	II-3 3	周囲の雰囲気を感じ取り、発言しやすい環境を自ら率先して作り出すことができる。	相手の話を聞くことはできるが、相手の発言に対してうなずきやあいづちをすることが難しい	相手の話や発言に対して、うなずきやあいづちをしながら聞くことができる	相手の発言に対して、うなずきやあいづちをしながら話を聞き、自ら率先して発言しやすい場や環境をつくり出すことができる
	II-8 8	自分と相手の考えの共通点・相違点を発見し、論点を明確にして話し合うことができる。	自分の考えを持って話し合いに参加することが難しい	自分の考えを持って話し合いに参加することができる	互いの考えの共通点・相違点を発見し、話し合いに参加することができる
III コミュニケーション スキル	III-1 13	対話による論議ができ、意見をまとめることができる。	自分の主張を持っているが、議論することができない	自分の考えを持っており、話し合いの最後意見をもとめようとするが、まとめることができない	相手の意見を踏まえた自分の考えを持って話し合いの最後に意見をまとめることができる
	III-4 14	伝えたい内容・相手に応じて正確に具体的に伝えることができる。	話し合いをした後、相手に何が伝わったかを確認しない	話し合いをした後、相手に何が伝わったのかを確認できる	相手の知識や理解度を把握しようとしており、比較やSWHを取り入れた説明をすることができる
	III-5 23	実習において、具体的に相手の協力を得ることができる。	具体的な協力方法を示すことができず、「誰か手伝ってください」という依頼しかできない	相手に依頼して協力してもらうことができる	具体的な協力方法を示して、「○○さん手伝ってください」と依頼することができる
IV 実践 能力 スキル	IV-1 4	グループ活動において、自ら役割を選び取り、目標を設定しようとする。	グループ活動において、与えられた役割を理解することができず、仕事をうまくこなせないことが多い	グループ活動において、与えられた役割について自らの役割を理解しているが、アニュアルの動きしかできない	グループ活動において、与えられや役割について自らの役割を理解したうえで、適切な目標を設定することができる
	IV-9 9	目標を達成するために計画を立て、自律的に行動(制作)することができる。	目標を立てることが苦手で、行き当たりばつたりの行動(制作)になることが多い	目標を立てることはできるが、それを達成するために自律的に計画的な行動(制作)をすることができない	目標を立てることができ、それを達成するために自律的に計画的な行動(制作)をすることができる
	IV-14 14	グループ活動において、積極的に責任を引き受ける態度をとろうとする。	グループ活動において、責任ある仕事はまったく引き受けない	グループ活動において、責任ある仕事でも、少しは引き受けようとする	グループ活動において、人から頼まれれば、責任ある仕事を引き受ける
	IV-19 19	実習において、自分で判断し、状況に応じて臨機応変に対応しようとする。	実習において、判断を迫られた場合、自ら判断することが難しい	実習において、自ら判断することができるが、その判断に沿って対応することは難しい	実習において、自ら判断し、その判断に沿って対応することができるが、状況が変化したときに対応することができず困ることがある
IV-24 24	目標の実現に向け、倫理的に行動しようとする。	自分の都合で行動することが多い	ルールやマナーがあることはわかっているが、それが守れないことがある	ルールやマナーをよく理解しており、それらを守ろうとしている	常にルールやマナーを守って行動し、決して倫理に外れたことはしない
V 探究 能力 スキル	V-1 1	被服実習において、自分の限界に挑戦しようとする。	挑戦することが苦手で、難しいと感じたことはあきらめてしまう傾向が強い	挑戦しようとする意欲はあるが、具体的な行動になかなか結びつけることができない	挑戦しようとする意欲があり、時には自分の限界に挑戦することができる
	V-19 19	様々な研究素材(人・モノ・情報)を活用しようとする。	自分の周りにどのような研究素材(人・モノ・情報)があるのか、よくわからない	自分の周りにどのような研究素材(人・モノ・情報)があるのかはわかるが、それらをうまく活用することができない	活用の仕方を教えてもらえば、教科、分野の垣根を越えて、自分の周りにある研究素材(人・モノ・情報)を活用することができる
	V-4 20	意見が異なる人とも協力し、お互いの良さを活かす関係を築いていこうとする。	意見が異なる人とは協力することが苦手である	意見が異なる人の話にも一応耳を傾けるが、協力して物事を進めるのは苦手である	意見が異なる人の話を聴いて理解し、協力することができる
V-25 25	いろいろな考えを持ち寄り、よりよい考えに発展させたり、アイデアを誕生させようとする。	他者(他分野)の考えに目を向けたり、耳を傾けるのは難しい	他者(他分野)の多様な考えに目を向けたり、耳を傾けたりできるが、それらを整理し、自分の考えに活かすことは難しい	他者(他分野)の多様な考えに目を向けたり、耳を傾けたりでき、それを自分の考えに活かすことができる	